

## 地震が起こった時の対処方法のクイズです。

クイズ1 朝ごはんの調理中に地震が起こった場合の対処方法で正しいのは、

- ①まず火を消す ②自分の身を守る（テーブルの下に隠れる）



回答

クイズ2 地震が収まりました。次にすることは

- ①建物の倒壊が不安です。非常持ち出し袋を持って急いで外に避難する  
②一度冷静になり避難ための身だしなみを整える

回答

## 火災に関するクイズです。

クイズ3 火事を発見したら、最初にすることは

- ①火の消火 ②貴重品をもって外に避難 ③大声で「火事だ」と叫ぶ

回答

クイズ4 火事で黒い煙が室内に充満したとき正しい避難方法は

- ①走って一気に避難する。 ②姿勢を低くして避難する  
③床に伏せ煙がなくなるのを待つ



回答

クイズ5 天ぷら油に火が付きました。間違っている消火方法は

- ①水道水の水を汲んでかける ②ABC消火器を使用する。 ③濡れたタオルで覆う

回答

## 避難所についてのクイズです。

クイズ6 大規模災害が発生した場合、久村町内会の避難場所はどこでしょうか

- ①明浜小学校 ②神明小学校 ③久里浜中学校

回答

クイズ7 避難所についてYesまたはNoで教えてください

- ①避難場所に避難したら、市の職員がいるので、その指示に従い体育館の指定の場所に移動し、市職員が支給する毛布や食料や飲料水を受け取る  
②避難所は避難した人たちが自らの手で協力し運営する必要がある  
③避難所設営の訓練は毎年行われていて、誰でも参加できる

回答

Y・N

Y・N

Y・N

クイズ8 避難所についてYesまたはNoで教えてください。

- ①避難所へはペットと一緒に避難できる  
②ペットと同室で避難生活を送れる  
③リードもしくはゲージを持参する必要がある



回答

Y・N

Y・N

Y・N

## 食料の備蓄についてのクイズです。

クイズ9 食料備蓄についてYesまたはNoで教えてください

- ①大規模災害の備えとして、3日分の食料・飲料水の備蓄で充分だ  
②ライフラインの停止が予想されるので、カセットコンロや水は必需品である  
③飲料水と調理用水で1人1日、3リットルの水が必要である

回答

Y・N

Y・N

Y・N

クイズ10 食料備蓄についてYesまたはNoで教えてください。

- ①備蓄のコツは、普段食べている食材を多めに買って備える  
②備えたものを期限の近い順に、普段の食事として食べる  
③食べた分を買い足す  
④このような普段の生活で消費しながら、買い足す備蓄方法をローリングストック法と言う



回答

Y・N

Y・N

Y・N

Y・N

## クイズの回答

### クイズ1 <正解 ②>

揺れてる最中に火に近づくと火傷などの危険性がある。揺れが収まってから火を消す。  
まず自分の身の安全を確保すること。

### クイズ2 <正解 ②>

慌てて外に逃げると、取れかかっていた落下物等で負傷する可能性がある。  
外へ避難するときは、ヘルメットや防災頭巾などを使用し頭を保護、身支度を整えてから  
安全を確認し、外に避難する。

### クイズ3 <正解 ③>

まずは、周囲に知らせる。助けを呼ぶ、一人で頑張らずにみんなで協力が大切です。

### クイズ4 <正解 ②>

火災で本当に怖いのは煙です。  
煙を2呼吸、吸ってしまうと意識不明となり、その場に倒れてしまうことがあります。  
火災の初期で煙が白い場合は、短距離であれば、息を止め一気に避難できます。  
黒い煙が充満した場合は、ハンカチやタオルで口・鼻を覆い姿勢を低くし避難する。  
床と壁が接する隅は空気が残っているので、壁づたいに這うようにして避難することも有効です。

### クイズ5 <正解 ①>

油に水がかかると、周りに飛び散り火傷をする危険性があります。  
飛び散ることにより、延焼の危険性もあります。  
油火災の場合は、ABC（リン酸アンモニウム）粉末が有効です。  
消火器がない場合は、大きいタオルやシーツを水で濡らし、  
火元（天ぷら鍋）を覆い窒息消火させる方法もありますが、消火できず、火傷などを負う事例も報告されています。

### クイズ6 <正解 ③>

災害時の久村町内会の避難所は久里浜中学校です。  
但し、津波発生時の避難所ではないので、津波発生時は近くの高台等に避難してください。

### クイズ7 <正解 ① : No、② : Yes、③ : Yes>

避難所は避難した人たちが、みずから避難所運営委員会を作り、運営します。  
市の職員も被災しているので、市の職員に頼ることはできません。  
毎年12月に久里浜中学校避難所設営の訓練を行っていますので、参加してみてください。

### クイズ8 <正解 ① : Yes、② : No、③ : Yes>

横須賀市では、ペットと同行避難することを推奨しています。  
避難所で飼い主が、ペットと同室で避難することを意味するものではありません。  
あらかじめ決められたペット管理場所において、飼い主が責任をもって飼養管理をすることになります。  
平時から発災時でも速やかに避難できるよう、ペットのしつけをしておくことが重要です。  
避難の際には、必ずリードもしくはケージを持参し、避難する必要があります。

### クイズ9 <正解 ① : No、② : Yes、③ : Yes>

災害発生からライフラインの復旧まで1週間以上かかるケースがほとんどです。  
最低でも3日分、できれば1週間分くらいの食品を家庭で備蓄しておくことが重要です。  
発災後は、ライフラインが停止する可能性があります。水とカセットコンロなどの熱源は必需品です。  
水は、飲料水と調理用水として1人1日おおよそ3L程度必要です。  
但し、湯せん、食品や食器を洗ったりする水は別途必要、カセットボンベは、1人/1週間あたり約6本必要です。  
お湯を沸かしたり、レトルト食品を温めたり、カップ麺などを食べられます。

### クイズ10 <正解 ① : Yes、② : Yes、③ : Yes、④ Yes>

蓄える→食べる→補充することを繰り返しながら一定量の食品が備蓄されている状態を保つので、  
ローリングストック法とよばれます。  
キャンプや山登りなどのアウトドアでも使える食品もありますので、ローリングストック法を  
日常生活の一部に取り入れてみましょう。